

水道管が凍結した場合は …

破損しないためにも「蛇口を無理にひねらない」「熱湯を直接かけない」のが原則です。凍ったときは自然に溶けるのを待つか、上からタオルなどをかぶせて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。ぬるま湯を用意できない場合は、ドライヤーの温風や使い捨てカイロを当ててみてください。

- ❶ 熱湯を直接水道管や蛇口かけると破裂する危険があります。



ご協力をお願いします。



◎ 冬季間は、積雪によりメーターの検針が困難となることがあります。検針ができない場合、使用水量を認定させていただくことがあります。メーターの確認が遅れると漏水の発見が遅れてしまうことがあります。メーターボックスの上に雪が積もっている場合は、検針が確認できるよう、メーターボックス周辺の除雪にご協力ください。

◎ 水不足の原因となりますので、水道を融雪目的で使用することは控えてください。

長い間家を留守にする場合は …

仕事や旅行、施設入所などで長期間不在にする場合や空き家になっているところは、あらかじめ止水栓（元栓）を閉めるなどの凍結対策をしましょう。止水栓を閉めたあと、家の中の蛇口を開けて、水が出なくなったことを確認してください。また「水道使用中止届」を提出しておくことで水道料金がかかりません。

上下水道の届出をお忘れなく

次のような場合は届出してください。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| (1) 水道の使用を開始するとき | (4) 水道を廃止するとき |
| (2) 水道の使用を中止するとき | (5) 下水道の使用人数が変わるとき（井戸使用の方） |
| (3) 使用者・所有者の氏名又は住所に変更があるとき | (6) 下水道使用の方で、井戸使用をやめるとき |

▶ **申請方法** 電話または窓口で申し込みください。(1)～(3)は電子申請でも手続きできます。
※水道開始の場合は、開栓手数料 1,600 円が必要です。

▶ **問い合わせ** 上下水道料金お客様センター



電子申請

上下水道に関するお問い合わせ

かほく市上下水道課
☎ 076 (283) 7106

かほく市上下水道料金お客様センター
☎ 076 (283) 7109

寒くなる前に

水道管も冬じたく

水道管凍結対策 をお願いします

寒い冬がやってきます。気温が氷点下 4℃以下になると水道管が凍結しやすくなり、破損することがあります。寒波が来る前に家庭の水道管などを点検し、凍結破損による漏水事故を予防しましょう。

また、あらかじめメーターボックスの位置を確認しましょう。

2023（令和5）年1月、断水発生時の気温は、1月24～26日までの3日間は連続して最低気温が氷点下4℃以下を記録しました。

	平均気温	最高気温	最低気温
1月24日	-0.2℃	5.0℃	-5.0℃
1月25日	-2.9℃	-0.9℃	-5.2℃
1月26日	0.5℃	3.6℃	-4.5℃

特に注意が必要なのは

- ❶ 屋外でむき出しになっている水道管
- ❷ 風当たりの強い場所にある蛇口
- ❸ 家の北側で、あまり日の当たらない場所や床下にある水道管

例えば…



- ・給湯器に接続してある水道管
- ・散水栓、湯沸かし器の元栓等
- ・洗面所やトイレの蛇口

水道管などの凍結破損を防ぐには

▶ 水道管を保温する

- (1) 屋外でむき出しになっている水道管や蛇口の周りに、市販の保温材等を巻きつけると効果的です。毛布やレジャーマット、発泡スチロールなどご家庭にあるものでも代用可能です。
- (2) さらに保温材等が水でぬれないようにビニールテープなどで下からすき間なく重ねて巻きます。

- ❶ すでに保温材が巻かれている箇所も、劣化していないか確認してください。



凍結で水道管が破損した場合は …

▶ 漏水していないか確認！

- (1) 家の中の蛇口を全て閉める。
- (2) メーターボックス内にあるパイロット〔写真参照〕を確認する。
パイロットが回転していたら、漏水が考えられます。

ここが回転していたら、漏水が考えられます。



▶ 早く止水する !!

漏水を見つけたらメーターボックス内にある止水栓（元栓）をまわして止水してください。

▶ 水を止めたら業者へ修理依頼してください

かほく市指定給水装置工事事業者へ修理を依頼してください。事業者の一覧はホームページでご確認ください。
※修理費用は自己負担となります。



事業者一覧



時計回りにまわすと止水します